



2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月13日

上場会社名 芦森工業株式会社
コード番号 3526 URL <https://www.ashimori.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 鷲根 成行

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 百々 俊

TEL 06-6105-1863

四半期報告書提出予定日 2020年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	21,001	22.8	776		1,250		1,732	
2020年3月期第2四半期	27,214	2.2	357		366		1,450	

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 2,063百万円 (%) 2020年3月期第2四半期 1,273百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	288.53	
2020年3月期第2四半期	241.73	241.54

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	44,222	14,597	32.9
2020年3月期	47,884	16,804	35.0

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 14,558百万円 2020年3月期 16,765百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		25.00	25.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2021年3月期の配当予想につきましては、未定としております。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	50,000	14.2	600		1,300		1,800		299.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

詳細につきましては、本日発表の「連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	6,056,939 株	2020年3月期	6,056,939 株
期末自己株式数	2021年3月期2Q	52,502 株	2020年3月期	55,228 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	6,003,092 株	2020年3月期2Q	6,000,895 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信[添付資料]P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く事業環境は、新型コロナウイルス感染症の再拡大が懸念される状況下、徐々に経済活動が再開しているものの、個人消費の減少、雇用情勢や設備投資が弱含みで推移する等、先行き不透明な状態が続いています。

このような情勢のなかで当社グループは、作業効率化による原価低減や間接経費の削減に取り組むとともに、収益や成長が見込まれる分野・地域への拡販を推進し、収益の確保に努めてまいりました。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の影響を挽回するには至らず、当第2四半期連結累計期間の売上高は21,001百万円となり、前年同期比6,213百万円の大幅な減収となりました。

損益面については、機能製品事業は順調に推移したものの、自動車安全部品事業において主要顧客の生産調整に伴う販売低迷により採算が大幅に悪化したため、営業損失は776百万円となり、前年同期比419百万円悪化しました。また、海外連結子会社の外債建債務等の評価による為替差損488百万円を営業外費用に計上した結果、経常損失は1,250百万円となり、前年同期比883百万円悪化しました。親会社株主に帰属する四半期純損失は1,732百万円で、土地売却益を2,872百万円計上した前年同期と比べ3,182百万円の大幅な減益となり、極めて厳しい結果となりました。

以下、各事業セグメント別に概況をご報告申し上げます。

当社は、事業本部制を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「自動車安全部品事業」「機能製品事業」の2つを報告セグメントとしております。

①自動車安全部品事業

当第2四半期連結累計期間においては、国内および海外現地法人ともに新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受け、主要顧客の生産調整に伴い、シートベルト関連、エアバッグ関連、内装品関連とも販売が低迷しました。また、製造拠点の操業度の大幅な低下、商品構成の変化や海外人件費の上昇等により、採算が大幅に悪化しました。

この結果、当事業の売上高は13,499百万円と前年同期比6,211百万円の減収となり、営業損失は1,088百万円と前年同期より591百万円悪化しました。

当事業においては、原価低減プロジェクトの推進や、技術力・品質力の向上とターゲット顧客・商品の絞り込み、グローバル管理体制の構築等の諸施策に引き続き取り組み、収益改善に努めてまいります。

②機能製品事業

パルテム関連は、下水道向けが引き続き好調に推移し、売上・利益ともに増加しました。

防災関連は、災害対策用排水ホースの需要が増加しましたが、消防用ホースの販売が低迷し、売上・利益ともに減少しました。

産業資材関連は、トラック物流省力化分野は好調に推移しましたが、高機能資材織物(タイミングベルト関連)の需要が減少し、売上・利益ともに減少しました。

この結果、当事業の売上高は前年同期並の7,483百万円となり、営業利益につきましては909百万円と前年同期比94百万円の増益となりました。

当事業においては、より一層の収益力向上のため、パルテム関連において増加する下水道分野の管更生需要への着実な対応と防災関連の大口径システム・防災資材の積極的な拡販活動に取り組んでまいります。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は44,222百万円であり、前連結会計年度末に比べ3,662百万円減少しました。これは主に現金及び預金の増加3,472百万円、売上債権の減少5,254百万円、有形固定資産の減少1,256百万円、投資その他の資産の減少368百万円等が影響したものです。

負債は29,624百万円であり、前連結会計年度末に比べ1,455百万円減少しました。これは主に長期借入金の増加1,514百万円、仕入債務の減少3,249百万円等が影響したものです。

純資産は14,597百万円であり、自己資本比率は32.9%(前連結会計年度末は35.0%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の業績予想については、2020年8月7日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日(2020年11月13日)発表の「連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。なお、2021年3月期の期末配当予想につきましては、引き続き未定とさせていただきます。今後、予想が可能となった時点で、速やかにお知らせいたします。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,670	7,142
受取手形及び売掛金	13,837	8,960
電子記録債権	1,774	1,396
商品及び製品	2,027	1,936
仕掛品	1,290	1,393
原材料及び貯蔵品	5,905	6,017
その他	1,551	1,291
貸倒引当金	△27	△27
流動資産合計	30,029	28,111
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,703	5,264
機械装置及び運搬具(純額)	4,632	4,100
工具、器具及び備品(純額)	1,558	1,371
土地	2,081	2,061
リース資産(純額)	26	31
建設仮勘定	393	310
有形固定資産合計	14,397	13,140
無形固定資産		
のれん	1,088	1,006
その他	392	354
無形固定資産合計	1,480	1,361
投資その他の資産		
投資有価証券	1,216	1,101
長期貸付金	1	1
繰延税金資産	509	252
退職給付に係る資産	12	27
その他	253	238
貸倒引当金	△16	△12
投資その他の資産合計	1,977	1,609
固定資産合計	17,855	16,110
資産合計	47,884	44,222

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,535	4,314
電子記録債務	4,937	2,908
短期借入金	6,831	7,706
1年内返済予定の長期借入金	980	1,224
リース債務	13	12
未払法人税等	662	340
引当金	726	833
その他	2,473	1,914
流動負債合計	22,161	19,256
固定負債		
社債	3,000	3,000
長期借入金	3,433	4,948
リース債務	31	35
繰延税金負債	144	138
退職給付に係る負債	2,193	2,131
資産除去債務	29	29
その他	85	84
固定負債合計	8,918	10,368
負債合計	31,080	29,624
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,388	8,388
資本剰余金	1,632	1,632
利益剰余金	7,197	5,312
自己株式	△165	△156
株主資本合計	17,052	15,176
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	140	157
繰延ヘッジ損益	3	△1
為替換算調整勘定	△234	△594
退職給付に係る調整累計額	△195	△179
その他の包括利益累計額合計	△286	△618
新株予約権	21	22
非支配株主持分	16	16
純資産合計	16,804	14,597
負債純資産合計	47,884	44,222

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	27,214	21,001
売上原価	24,359	19,152
売上総利益	2,855	1,849
販売費及び一般管理費	3,212	2,625
営業損失(△)	△357	△776
営業外収益		
受取利息	11	11
受取配当金	14	11
為替差益	66	—
その他	87	115
営業外収益合計	179	138
営業外費用		
支払利息	112	61
持分法による投資損失	28	30
為替差損	—	488
その他	48	31
営業外費用合計	188	612
経常損失(△)	△366	△1,250
特別利益		
土地売却益	2,872	94
投資有価証券売却益	76	10
雇用調整助成金	—	123
特別利益合計	2,949	228
特別損失		
新型コロナウイルス感染症による損失	—	246
特別損失合計	—	246
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	2,582	△1,267
法人税、住民税及び事業税	532	271
法人税等調整額	599	192
法人税等合計	1,131	464
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,451	△1,732
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	0	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	1,450	△1,732

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,451	△1,732
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△103	17
繰延ヘッジ損益	△3	△4
為替換算調整勘定	△62	△350
退職給付に係る調整額	2	16
持分法適用会社に対する持分相当額	△9	△10
その他の包括利益合計	△177	△331
四半期包括利益	1,273	△2,063
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,273	△2,063
非支配株主に係る四半期包括利益	0	△0

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	2,582	△1,267
減価償却費	1,051	1,030
のれん償却額	81	81
災害損失引当金の増減額(△は減少)	△74	—
退職給付に係る資産負債の増減額(△は減少)	48	△32
受取利息及び受取配当金	△25	△22
支払利息	112	61
為替差損益(△は益)	△25	579
持分法による投資損益(△は益)	28	30
投資有価証券売却損益(△は益)	△76	△10
土地売却損益(△は益)	△2,872	△94
売上債権の増減額(△は増加)	4,656	5,083
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,472	△415
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,094	△2,999
未払金の増減額(△は減少)	△236	△107
その他	△177	86
小計	1,505	2,003
利息及び配当金の受取額	36	15
利息の支払額	△112	△61
法人税等の支払額	△338	△592
法人税等の還付額	52	1
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,143	1,365
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△317	△68
定期預金の払戻による収入	70	143
有形固定資産の取得による支出	△1,903	△592
有形固定資産の売却による収入	2,763	160
無形固定資産の取得による支出	△69	△16
投資有価証券の取得による支出	△9	△7
投資有価証券の売却による収入	176	109
貸付金の回収による収入	1	0
貸付けによる支出	△0	—
その他	△4	21
投資活動によるキャッシュ・フロー	707	△248
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	109	895
長期借入れによる収入	110	2,330
長期借入金の返済による支出	△531	△563
自己株式の取得による支出	△0	△0
自己株式の処分による収入	9	0
リース債務の返済による支出	△8	△10
配当金の支払額	△269	△150
財務活動によるキャッシュ・フロー	△580	2,500
現金及び現金同等物に係る換算差額	△24	△66
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,246	3,551
現金及び現金同等物の期首残高	2,941	3,312
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,187	6,863

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う会計上の見積りについて)

前事業年度の有価証券報告書に記載した、新型コロナウイルス感染症の影響の収束時期等を含む仮定及び会計上の見積りについて、重要な変更はありません。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)3
	自動車 安全部品 事業	機能製品 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	19,711	7,491	27,203	11	27,214	-	27,214
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	19,711	7,491	27,203	11	27,214	-	27,214
セグメント利益又は 損失(△)	△496	815	318	2	321	△678	△357

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業と売電事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△678百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれんの発生益)

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日 至2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)3
	自動車 安全部品 事業	機能製品 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	13,499	7,483	20,982	18	21,001	-	21,001
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	13,499	7,483	20,982	18	21,001	-	21,001
セグメント利益又は 損失(△)	△1,088	909	△178	6	△172	△603	△776

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業と売電事業を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△603百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。
2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
- (固定資産に係る重要な減損損失)
該当事項はありません。
- (のれんの金額の重要な変動)
該当事項はありません。
- (重要な負ののれんの発生益)
該当事項はありません。